

1 単元 春の町ではっけん

2 指導計画 (12 時間完了)

- (1) 通学路にはどんな春があるかな・・・ 4 時間 (本時 1 / 4)
- (2) 見つけたよ、こんな人、こんなところ・・・ 6 時間
- (3) はっけんしたことを教えてあげる・・・ 4 時間

3 本時の指導

(1) 目標

夏や秋、冬の町の様子との違いで見付けたことを伝え合い、動植物の変化に気付くことができるようにする。(気付き)

(2) 情報活用能力の育成について

地域の春の町の様子についての意見交流を通して、自分の考えを広げることができるようにする。

(3) 準備

教師：春の様子を思い出させる写真 児童：道カード

(4) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
3 分	1 本時のめあてと学習活動を把握する。	○ 春の様子を撮った写真 (河川敷の花の咲く様子) から、身の回りの変化について意見を出させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【本時のめあて】 道カードをつくって、春の様子を友達に伝えよう。</p> </div>		
15 分 (2分)	2 道カードに気付きを書く。 (1) 道カードの書き方を聞く。	○ 家から学校までの道で見付けた春の様子を書くように伝える。
(13分)	(2) 通学路を思い出し、自分の気付きを書く。	○ 自分の通学路を振り返り、道カードに表している。
25 分	3 道カードを使って友達と意見交流する。	
(2分)	(1) 意見交流の仕方を知る。	○ 班で順番に自分の気付きについて発表し、同じ意見やなるほどと思った意見を、積極的にカードの裏側にメモすることを伝える。
(13分)	(2) 道カードを使って、班ごとに意見交流をする。	○ 違う通学路同士で班を組ませる。
(10分)	(3) 全体で意見交流をする。	○ 人の様子・動物・植物・その他の4つに分類して板書し、児童の新たな気付きの一助とする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価事項 春の町の様子についての意見交流を通して、自分の考えを深めることができている。 【ワークシート】 □…通学路からの道のりを順に話しながら一緒に探すことにより、自分の気付きにない意見に着目させる。 ☆…意見の一つ一つが夏や秋、冬にはどのような様子だったか、考えさせる。</p> </div>		
2 分	4 教師のまとめを聞く。	○ 次時までの登下校時に、新たな発見がないか調べてくることを伝える。

※斜体・・・情報活用能力を育成する学習活動